



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

ホームページアドレス

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



みろく自然公園（さぬき市大川町）

目次

1. 平成 21 年度新規事業のご紹介 2~3
2. さぬき“水の歴史考” (67) 命の水がめを守れ (最終回)
「四国作家」 同人 平井 忠志 4~5
3. 国営総合農地防災事業・農地等高度利用促進事業広庄地区完工式挙行 6
4. 水土里の路ウォーキングのお知らせ 7
5. 出前授業のお知らせ 8
6. 会と催し 8

農林水産省は、平成 21 年度農業農村整備事業の重点事項に①国際的な食料事情を踏まえた食料供給基盤の強化②地域資源の活用によるいきいきとした地域づくりの推進③農山漁村から低炭素社会の構築と地球環境問題への対応の 3 つを掲げています。今回はその中の耕作放棄地解消に向けた取組を推進するための新規事業のうち県土連が支援する農地有効利用支援補完整備事業について紹介します。

耕作放棄地解消対策

○ 耕作放棄地の再生・利用のための活動支援

【耕作放棄地再生利用緊急対策交付金（新規）20,650（0）百万円】

①再生利用活動（貸借等により耕作放棄地を再生・利用する活動）

- ・ 障害物除去、深耕、整地等
荒廃の程度に応じ 3 又は 5 万円／10 a（取組初年度のみ）
- ・ 土壌改良
2.5 万円／10 a（最大 2 年間）
- ・ 営農定着（水田等有効活用促進交付金の対象作物を除く。）
2.5 万円／10 a（1 年間）

②施設等補完整備（用排水施設、鳥獣被害防止施設、直売所・加工施設、市民農園等）

○ 農地有効利用等に向けた簡易整備に対する支援

【農地有効利用支援補完整備事業（新規）2,350（0）百万円】

○ 農業生産基盤の整備による耕作放棄地解消の支援

【耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業（拡充）1,100（1,000）百万円】

【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（拡充）34,915（30,546）百万円の内数】

【農地環境整備事業（拡充）1,245（1,193）百万円】

農地有効利用支援補完整備事業（新規）

1. 趣 旨

世界の食料需給の中長期的なひっ迫見込みや主食用米の消費の減少傾向を背景に、食料自給率の向上や生産調整の更なる拡大に向けた取組が重要となっているが、これらの取組にあたっては、地域全体において営農体系の変更を伴うことが多い。その際、作付を行いたい作物に適した用排水管理が必要となるが、部分的な施設の構造や排水不良等が支障となって地域全体での取組が阻害される場合がある。このため、部分的な農地の排水条件の改良や用排水施設の変更等への対応を、迅速かつきめ細やかに行えるよう、営農体系の変更のために必要となる簡易な基盤整備について、政府が進める自給率向上のための取組期間に限り本事業により支援するものである。

2. 事業内容

地域が目指す営農体系の定着に必要な農地や農業水利施設等の簡易な整備に対し、その一部を助成する。

3. 事業実施主体等

（1）事業実施主体：市町村、土地改良区等

※迅速かつきめ細やかに支援を行うため、都道府県土地改良事業団体連合会を通じて助成する。

（2）事業実施要件：

- ① 食料自給率の向上や生産調整の取組を通じて、地域における営農体系が変更されること
- ② 上記①を推進するために必要な補完整備の内容が明らかになっていること
- ③ 1カ所の対策に要する費用が200万円未満であり、単年度で施工可能なものであること

（3）補 助 率：50%（6法指定地域等55%、沖縄80%、奄美60%）

※工事の一部を自家労働で行う場合、人件費相当額を事業費に算入できる扱いとする。

（4）事業実施期間：平成21年度～平成23年度

4. 平成21年度概算決定額（平成20年度予算額）

2,350,000（0）千円

農地有効利用支援補完整備事業（非公共：新規）

背景とねらい

食料自給率・耕地利用率

食料自給率（H18年度） → **39%**

耕地利用率（H19年） → **92.6%**

食料自給率の向上
・生産調整の拡大
に向けて

農地の有効利用、地域に合った営農体系の変更

例えば・・・

- ・耕作放棄地からの営農再開
- ・水田裏作における麦類の作付
- ・新規需要米（米粉用、WCS）の作付
- ・ブロックローテーションによる効率的な作付
- ・集落営農による機械の共同化、計画的作付

これらの取組の定着のためには、最低限の基盤整備による営農阻害要因の排除が不可欠
（部分的な排水改良、冬期作付用の施設整備、取付道路の造成 等）

事業内容

営農上の阻害要因を除去するためのきめ細やかな補完整備を実施し、地域による取組を支援

ポイント

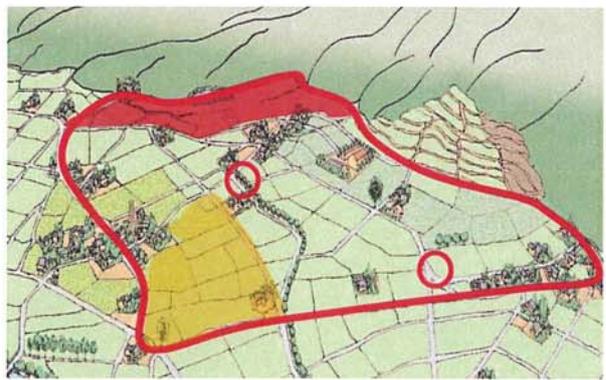
- ・地域毎に抱える基盤面の課題に対し、機動的に支援します。
- ・直営作業による整備も可能です。
- ・1カ所あたりの工事費が200万円未満となる簡易な整備を対象とします。

補助率

50%（6法指定地域等55%、沖縄80%、奄美60%）

支援の例

集落営農組織を作って大豆と新規需要米の集団作付を始めたい！



- このエリアは山からの湧水で大豆を育てるには排水条件が悪いので、暗渠管を入れて排水路に導きたい。
→150万円
- 進入路が狭小で大型の農作業機械が進入出来ないなので、この部分に拡幅して隅切りを設けたい。
→50万円
- ここは畑に対応した最低限の施設しかないので、新規需要米作付のために取水口を付け直したり、水閘を設置したい。
→100万円



手続きの流れ



さぬき “水の歴史考”

平井 忠志
（「四国作家」同人）

(67) 命の水がめを守れ (最終回)

はじめに

平成 15 年 4 月から、5 年間連載を続けてきた「さぬき水の歴史考」は、今回をもって最終回としたい。まだまだ書きたいことはあるが、筆者もすでに傘寿を超えた。

耐用年数が過ぎ、傷んだ部品を修理しながら持ちこたえてきたが、視力の衰えだけは如何とも仕様がなない。このため資料の解説もままならず、不本意ながら打ち切りを決意した次第である。

長年ご愛読をいただいた皆様方に、誌上を借りて厚くお礼を申し上げたい。

さぬきの宿命水不足

「水不足」。それは昔から、さぬきの厳しい宿命であった。私たちの先祖は水に泣き水に笑い、水に怒り水に狂喜しながら、用水の開発を進めてきた。ただそれは必要最小限の、つつましやかな節度ある開発に限られていた。

ところが時代が進むにつれ、用水の開発は生活の利便だけを追及して、水の需要を際限なく増大させてしまった。水が無尽蔵に開発できるなら、それもいい。だが香川県土に降る雨の量には限界がある。

その反面、一旦ふくれ上がった水の需要を抑えることは、至難のわざといってもよい。

もったいない！

一例をあげよう。私たちの生活用水は、雑用水の利用体系が整っていない。早明浦ダムの利水容量がゼロになり、発電用水を緊急放流して貰いながら何の疑念も抱かず、それが水洗トイレにも使われているのである。

まだある。香川用水は酒に例えると上等の吟醸酒である。ところが県下の多くの工場（坂出・丸亀地域を除く）では工業用水を使わず浄水、滅菌して飲めるようになった上水道用水が使われているのである。

雑用水の配管施設がないから仕方がないとはいえ、もったいない話である。

香川用水の限界

私たちは近年、そんな香川の水事情に目をつむり、香川用水の上にあぐらをかいてきた。しかし香川用水とて万能ではない。香川用水が異常気象にいかにか弱いかは、近年頻発する早明浦ダムの取水制限が、それを如実に物語っている。

では綱渡りのような香川の水需給を、安定させる方法はないのだろうか。それは皆無ではない。マンモス調整池を建設し、これに洪水を貯留しておけばいい。

昨年「水資源機構」が、三豊市に「香川用水調整池」として宝山湖を完成させた。建設費三百億円、貯水量三百万トンの上水道専用調整池である。

だが香川用水から取水する上水道は、日量平均約三十三万トンだから、この調整池では十日間もたな



宝山湖（香川用水調整池）

い計算になる。

災害は忘れた頃に

南海大震災が近づいているという。いま震度 7 クラスの地震が香川を襲うと、香川用水幹線水路はずたずたに切断されることを覚悟しなければなるまい。復旧には相当の日時を要するだろう。

その間、三豊市の「香川用水調整池」の恩恵をこうむるのは、三豊市・観音寺市だけである。かりに自衛隊に緊急給水を依頼したとしても、トイレの洗浄水までは給水してもらえまい。

それを考えると最低でも東讃、高松、中讃に各一か所あてマンモス調整池が必要だろう。またそれには巨大な建設費が必要になる。むしろ既設のため池を増築して、調整機能を持たせる方法が現実的かもしれない。

節水社会への転換

だがそんなマンモス調整池を建設する前に、やることがある。まず、際限なく増え続ける上水道水の需要に、ストップをかける必要がある。それは雑用水・工業用水の配水体系の整備である。

といっても、県下全戸に雑用水配管施設の整備は無理かもしれない。だが、せめて高松市など主要な市街地には上水道と区分して、年次計画をたて順次、雑用水の利用を進めるべきではなかろうか。

また都市近郊の宅地化で余裕のできたため池を、雑用水の調整容量に転用することも考えねばなるまい。

汚染されるため池

いま一つ気になることがある。それはため池の汚染である。私たちの先祖が汗と涙で営々と築いてきた多くのため池は、いま生活排水がもろに流入し、あるいは病虫害防除の農薬が流入して汚染され、死の沼への道を歩んでいる。

今から十年ほど前に県の環境保全課が、県下の代表的ため池 63 か所の水質を調査したことがある。このときすでに、約七割の池の科学的酸素要求量 (COD) が、農業用水の水質基準をオーバーしていた。さらに五割の池は、日常生活に不快感を感じる汚濁限度を超えていたという。

このまま放置するとやがて飲用はむろんのこと、有機野菜や有機米の栽培にも支障をきたす羽目になりかねない。次代をになう若者たちに負の遺産を残さないためにも、死の沼への転落は私たちの時代に食い止めねばなるまい。

命の水がめ

そこで一つの提案がある。私たちは将来の大災害や異常気象に備えて、「命の水がめ」を確保する必要があるのではなかろうか。

幸い県下には一万数千か所のため池がある。このうち、貯水量百万トン以上の農業用ため池は十七か所、貯水量の合計は四千五百万トンある。このうち立地条件のいいもの幾つかを選んで、「命の水がめ」に指定してはどうだろう。

むろん生活用水や農薬などの流入を、徹底して防止する設備を整える。ただこれは、行政任せでは達成できない。私たち県民一人ひとりの意識改革と、協力が成否のカギを握ることを忘れてはなるまい。

※ ※ ※ ※

水資源という言葉がある。だが水は大量に輸入のきかない貴重な資源であることを肝に銘じなければなるまい。

国営総合農地防災事業・農地等高度 利用促進事業^{ひろしょう}広庄地区完工式挙行

去る 2 月 1 日、広庄池及び広庄地区ほ場整備工事の完成を記念して、記念碑の入魂式が広庄池水利組合役員、来賓として香川農地防災事業所木下勝義所長、観音寺市白川晴司市長、大野功統衆議院議員、香川県議会高城宗幸議員をはじめ多数の関係者ご臨席のもと厳粛に執り行われた。その後、会場を油井公民館に移し祝賀会が盛大に催され、関係者・役員方々の労をねぎらった。



記念碑入魂式

広庄池改修工事概要		広庄地区ほ場整備工事概要	
事業名	香川地区国営総合農地防災事業	事業名	農地等高度利用促進事業
工事期間	H13～H14、H19～H20	工事期間	H16～H20
総事業費	183,009 千円	総事業費	214,900 千円
工事内容	堤体 L=507m 提高 H=4.8m (前刃金工法) 取水施設 (底樋 φ 600、上樋 φ 300、導水管 φ 125) 洪水吐 1 箇所 (水路流入方式)	工事内容	整地工 A=13.2ha 道路工 L=2,063m 用水路工 (パイプライン) L=2,119m 揚水機場 (圧力配水方式) 1 箇所 排水路工 L=3,484m (SF300～SF1,200 型 50m 毎にエコ水路採用)
貯水量	45,100 m ³		

農村地域を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や混住化が進行していますが、当地域も例外でなく農地や農業用施設等の資源を守るのが大変な時期にきています。このような時こそ農家、非農家を問わず、地域の人達皆で、意見を出し合い地域資源の保全について創意工夫することが大事です。油井地域には、先人が遺してくれた広庄池や何百年も潤れることのない野上沢出水等立派な遺産があります。また広庄地区ほ場整備事業により農地の整備も立派に完工し効率的な農業生産が期待されています。これらの整備に



地区完成写真 (広庄池上空より)

あたっては、地元土地改良役員の献身的な努力はもとより、農政局、県、市、柞田土地改良区等々、あらゆる方々のご指導とご協力を得たところであり今後地域の環境保全向上活動の契機になるものであります。

これからも、広庄池に関わる環境の美化、水の有効利用、生態系の保護等々、様々な問題に取り組み、目先の損得に拘らず奉公の精神を持って活動し、心豊かな地域社会を創り上げ、後世に末永く伝えていくことを願っています。

みどりみち

水土里の路ウォーキング

～ お米の里でふるさとめぐり～

参加者募集

平成 21 年

4 月 29 日 (水) 祝日

午前 9 時開会式 (小雨決行)

春の暖かな日差しを浴びながら、お米の里として知られる山田地区の水田や水路、ため池のほつりをウォーキングしてみませんか。



集合
綾川町役場 綾上支所

農業経営高校の
春祭りも同日開催

- コース
- 参加費
- 主催
- 共催
- 協力
- 申込方法
- 申込期限
- 注意事項

綾上支所～法道寺～二区池～農業経営高校～綾川町役場綾上支所 約 7.5 km

無料

水土里ネット永富池、水土里ネット萱原用水、綾川町、香川県
水土里ネット香川、水土里ネット香川用水

中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所
中国四国農政局香川用水土器川沿岸農業水利事業所

香川県ウォーキング協会、香川県立農業経営高等学校

水土里ネット永富池へお問い合わせください。TEL087-878-1140

4 月 13 日 (月) 必着 (先着 200 名)

水筒、帽子、雨具などは各自でご用意ください。

参加者には
花の苗プレゼント



ため池について

出前授業を開講しています

ため池の歴史や本県の水事情を通して、ため池の役割や重要性についてご紹介します。



先人が営々と築いてきた本県の伝統的農業用施設であるため池の歴史や水事情について、楽しく理解していただくことを目的に平成 20 年度より出前授業を実施しております。

生徒・児童の皆さんには、ため池について、役割やその重要性について理解し、関心を持っていただく機会となることを期待しております。

つきましては、出前授業を希望される学校を募集いたしますので、下記までお問い合わせ下さい。



ホームページ
「かがわの農業農村整備」にも情報を掲載しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/tochikai/>



「かがわの農業農村整備」キャラクター
みどり ためきち

◆お問合せ

〒760-8570 高松市番町四丁目 1 番 10 号
香川県農政水産部土地改良課
計画調査・指導グループ 亀井・松平・中條
TEL (087) 832-3437 FAX (087) 806-0205
E-mail: nNSEIBI@pref.kagawa.lg.jp

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催月日	会 の 名 称
2 月 1 日	国営総合農地防災事業・農地等高度利用促進事業広庄地区完工式(観音寺市)	17 日	綾川町担い手育成総合支援協議会幹事会(綾川町)
3 日	平成 20 年度農村総合整備事業全国研修会(東京都)	18 日	第 9 回新世紀むらづくり研修会(高松市)
4 日	かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト審査会(高松市)	19 日	国営総合農地防災事業仲多度地区完工式(琴平町)
5 日	国営総合農地防災事業大川地区完工式(東かがわ市)	20 日	本会監事会(高松市)
6 日	平成 21 年度農業農村整備事業予算に係る説明会(岡山市)	〃	平成 20 年度小豆郡土地改良事業推進協議会通常総会・土地改良相談(小豆島町)
9 日	平成 21 年度土地改良施設維持管理適正化事業ヒアリング(東京都)	〃	平成 20 年度東京フォーラム(東京都)
10 日	平成 20 年度構造改革推進ほ場整備全国研究会(東京都)	25 日	本会第 142 回理事会(高松市)
〃	大川地区土地改良協議会平成 20 年度第 2 回役員会並びに第 51 回通常総会(さぬき市)	25 日 ~26 日	平成 20 年度第 2 回補助版標準積算システム運用管理者説明会(東京都)
12 日	中部地区土地改良協議会平成 20 年度第 2 回役員会(高松市)	26 日	平成 20 年度農地・水・環境保全向上対策全国シンポジウム(東京都)
13 日	仲多度土地改良事業推進協議会平成 20 年度第 2 回役員会(善通寺市)	〃	平成 20 年度香川用水土器川沿岸地区地域用水環境対策協議会総会(丸亀市)
16 日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議(東京都)	27 日	国営総合農地防災事業仲多度地区連絡協議会第 17 回通常総会(琴平町)
16 日 ~17 日	平成 20 年度交換分合全国研修会(東京都)	〃	香川用水地区土地改良施設調整検討委員会(高松市)